

空回りの水車のよ
うな主観と客観視
の隔離 主観が大
きくなりすぎて分
からなくなる

ポケットのタブレットといろいろ問題だらけの世界。

もはやいつもの習慣のようなことだが、

混ざり合って大きくなる。

まるで水車のように、

体験版は以上になります。ご読了ありがとうございます。
した。